

平成30年2月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

輸出額は「石油製品」などは増加したものの、「自動車」、「半導体等電子部品」などが減少したことから、対前年同月比8.9%の減少となった。また、輸入額は「石炭」などは減少したものの、「原油及び粗油」、「液化天然ガス」などが増加したことから、同36.4%の増加となった。

これにより差引額は、813億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	654億円	▲8.9%	1,467億円	+36.4%	▲813億円	+127.2%
	2カ月ぶりの減少		8カ月連続の増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1)石油製品	95億円	+81.0%	増加品目	(1)原油及び粗油	767億円	+40.1%	
		(2)染料・なめし剤及び着色剤	28億円	+19.3%		(2)液化天然ガス	332億円	+46.2%	
		(3)自動車の部分品	46億円	+7.8%		(3)石油製品	49億円	+125.2%	
	減少品目	(1)自動車	1億円	▲97.7%	輸入	(1)石炭	15億円	▲43.6%	
		(2)半導体等電子部品	13億円	▲44.7%		(2)非鉄金属鉱	4億円	▲70.1%	
		(3)鉱物性タール及び粗製薬品	25億円	▲30.2%		(3)コーヒー	3億円	▲53.7%	
	地域別動向		増加： 西欧など 減少： 北米、アジアなど		地域別動向	増加： アジア、中東など 減少： アフリカなど			

（参考）ドルレートは、109.26円（前年同月比3.7%、4.14円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

（注）本資料中の伸率及び増減表記は、前年同月との比較による。